

## 第2回 クラブ社会奉仕委員長会議 報告

社会奉仕委員会 委員長 **脇 隆俊**

(大阪御堂筋本町RC)

2015年3月28日(土)10:00~12:30 薬業年金会館3階において、第2回クラブ社会奉仕委員長会議を開催しました。

本年度2回目のクラブ社会奉仕委員長会議は本年度、次年度の各クラブの社会奉仕委員長にご参加いただき、地域的奉仕における情報をお伝えすることを主たる目的とし、各方面の団体の方々にご講演を頂き、クラブの活動のヒントや参考にしていただきたく、以下の3つの講演と1つの報告をさせていただきました。

### (1) 大阪湾再生に向けた取り組みについて

～多様な主体との連携・協働～

国土交通省 近畿地方整備局企画部  
技術企画官 藤原敏晴様

地区委員会が昨年度から環境活動のなかで水環境という視点に立って取り組み始めたテーマで、第1回に続き、第2回クラブ社会奉仕委員長会議でも「大阪湾再生に向けた取り組みについて」ご講演頂きました。『森・川・海のネットワークを通じて、美しく親しみやすい豊かな「魚庭(なにな)の海」を回復し、市民が誇りうる「大阪湾」を創出する』を目的とした大阪湾再生行動計画は第二期(平成26年度から平成35年度の10年間)の取り組み体制として多様な主体との連携・協働を推進していくことを目指しています。雨天中止となった3月1日(日)の「大和川・石川クリーン作戦」河川の清掃活動もこの取り組みのひとつでした。次年度地区社会奉仕委員会もこのテーマにおける情報の提供を継続する予定です。

#### ●大阪湾再生推進会議

<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/suishin/>

また、卓話を希望されるクラブはガバナー事務所まで問い合わせください。

### (2) ロータリーフェスティバルの社会奉仕活動について

ロータリーフェスティバル実行委員会 五味千秋様  
5月5日(火)開催予定のロータリーフェスティバルの内容、ビジョン、目指すもの、そしてプログラム構成についてはじめに説明がありました。そしてロータリーフェスティバルにおける社会奉仕関連事業であるふたつのプログラムのひとつ「危険ドラッグ撲滅サミッ

ト」の説明としてNHKのTV録画を観ていただき、地区社会奉仕委員会が現在まで永年にわたり大阪府健康医療部薬務課の協力のもと、薬物乱用防止状況に目を向け、大阪府「ダメ。ゼッタイ」普及運動に多くのクラブが参画したことをもってこのプログラムにおける意義と協力のお願がありました。もうひとつの「社会奉仕フォーラム」については関西大学の河田先生をお迎えし、東南海地震に備え、発生後の対応の視点、ロータリーアン個人として、クラブとしての心構え、行動などを学ぶ場といたく考えていると説明されました。

### (3) 地区活動報告

年2回実施の「ロータリーファミリーによる地区献血」

地区社会奉仕委員会 小林知義様

ロータリーファミリーによる第2回地区献血を2月15日(日)に行いました。本年度2回、地区ローターアクト委員会、ローターアクトのみなさん、地区インターアクト委員会、インターアクトの高校生とともにロータリーファミリーにより2回、合計8か所で400mlの献血者数500名を目標とし実施しました。その第2回の地区献血の様子と2回を終了し目標を達成した報告を地区社会奉仕委員会小林 知義委員から活動状況の写真を見ながら報告がありました。

### (4) 児童虐待について

一般財団法人児童虐待防止機構 島田妙子様  
虐待を受けている疑いがあるとして全国の警察が昨年、児童相談所に通告した18歳未満の子どもが過去最多を更新し、傷害などの容疑で立件された事件の被害者となった子どもの数が過去最多となりました。社会的関心の高まりで通報が増え積極的な事件化を目指す方針が影響したと思われます。地区委員会が年度開始当初から「児童虐待」について講演をしていただきたく計画してきたテーマで、両親から受けた虐待の実体験をもとにお話しをしていただいた。私たちが虐待防止にむけた活動としてできることは何か?虐待が起きる前にできる活動を考えていただきたく講演をいただきました。

最後に立野 純三ガバナーエレクトより、総括とし

て各講演とロータリーの関わりについて、また各クラブの社会奉仕活動の重要性を説明頂き、閉会挨拶としての中山正隆次年度地区社会奉仕委員長予定者から次年度の行事参加依頼と挨拶をもって第2回クラブ社会奉仕委員長会議を終了しました。

地区委員会として各クラブの社会奉仕活動がより効果的に、また充実したものになるように努力してまいります。

引き続き、各クラブのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

